

# Agriculture and Hydrological researches in ChEZ and Fukushima

# May 23, 2019

## 9:20-12:00 @ IER 6F

開場 9:00

## SATREPS とは

JICA(国際協力機構)とJST(科学技術振興機構)による支援事業で、科学技術を通じた世界支援を目的とするもの。

福島大学は、筑波大学、県立医科大学、そしてウクライナの関係学術機関に所属する研究者との共同研究による「チェルノブイリ災害後の環境管理支援技術の確立」において、2017年から2022年までの5年間、原発事故後のチェルノブイリの環境管理技術支援を行います。

## ChEZ とは

Chernobyl Exclusion Zone(チェルノブイリ帰還困難区域)

1986年に発生したチェルノブイリ原子力発電所の事故により、周辺地域は今なお立ち入り規制がかけられているエリアが多くあります。

ウクライナより2名のゲストスピーカーを迎え、福島とチェルノブイリの避難区域における、環境中の放射能についての講演を行います。

## プログラム ※講演は英語で行われます。

9:20 -	General Introduction of IER and Research Activities on Agricultural Issues.	塚田祥文 教授 Hirofumi Tsukada, IER
9:50 -	Hydrological Studies of Rivers in Fukushima	脇山義史 講師 Yoshifumi Wakiyama, IER
10:10 -	Break	
10:20 -	Forest Studies in Fukushima	ヴァシル ヨシェンコ 特任教授 Vasyl Yoschenko, IER
10:50 -	River Studies in ChEZ	国営特殊企業エコセンター研究部 ポロディミルデミヤノヴィッチ チーム長 Volodymyr Demianovych, ECOCENTRE
11:10 -	Researches of Radionuclides in Soil in ChEZ	ウクライナ農業放射線研究所 ヴァレリー カシパロフ 所長 Valerii Kashparov, UIAR